

第8回 高齢者と若者の 縁のある住まい方フォーラム

結果
概要

京 都 府
住 宅 政 策 課
075-414-5358

久保田裕之氏

川崎一平氏

是永美樹氏

クロストーク

■日 時：令和8年9月27日(日)13:30-16:30

■会 場：京都府庁旧本館旧議場

■参加者：45名

■内 容：

(1)次世代下宿「京都ソリデール」事業についての説明

(2)講演

○日本で広がる異世代ホームシェア

日本大学教授 久保田裕之氏（家族社会学）

○京都ソリデールの実態とそれぞれの世代に与える影響

令和健康科学大学講師 川崎一平氏（作業療法学）

○シニアと学生のソリデール・ライフ
～共に暮らすためのヒント～

京都女子大学准教授 是永美樹氏（住宅計画学）

(3)クロストーク「京都ソリデールの10年間の評価や、これからについて」

・講演登壇者

・岐阜工業高等専門学校助教 和田路氏

・応用芸術研究所代表取締役 片木孝治氏

■参加者の声（アンケートより）

《フォーラムの評価》

とても良かった94.8%、少し良かった 5.2%

少し悪かった 0%、とても悪かった 0%

《自由記述》

① 若者の自立と成長を支える新しい住まい方

・「ソリデールは、親以外の大人と関わりながら自立する第一歩になるのが魅力です」

・「安い家賃で暮らせるだけでなく、高齢者の知恵や経験を学べる場所になっていると思います」

・「親元同居とは違う、人との適度な距離感の中で成長できる住まい方だと感じました」

② 高齢者と若者が支え合う交流の価値

・「ソリデールの価値は交流にあると思いました」

・「高齢者が若者を支えるだけでなく、若者も高齢者の生活に張りや安心感をもたらしていて、お互いが支え合う関係になっているのが印象的でした」

・「家族だと甘えてしまうが、他人だからこそ依存し過ぎない関係が築けるのかもしれない」

③ 安心して参加するための仕組みの重要性

・「マッチングや同居後のフォローが事業の一番大事な部分だと感じました」

・「ソリデールしても大丈夫かなという不安に対して、『大丈夫ですよ』と言える調査研究や実績が積み重なっていることに価値があります」

④ 京都らしい住文化としての広がりへの期待

・「学生のまち京都の文化として根付いてほしい」

・「空き部屋や空き家の活用、孤独・孤立対策、若者支援など、いろいろな社会課題の解決につながる可能性を感じました」

・「72組にとどまらず、もっと広がってほしいです。京都府が続けることで信頼が生まれ、京都らしい新しい住文化として定着していくことを期待します」